

2022大会年度

一般財団法人東京マラソン財団
事業計画及び予算書

2021年6月

一般財団法人東京マラソン財団

法人の概要

1 設立年月日

平成 22 年 6 月 30 日 一般財団法人東京マラソン財団 設立

2 事業の概要

この法人は、東京マラソンを安定的に運営し、国内外から多くのランナーが集う世界最高水準の大会へと発展させるとともに、ランニングスポーツの普及振興を通じて、都民の健康増進と豊かな都民生活の形成に寄与することを目的として、以下の事業を行うこととしている。

- (1) 東京マラソンの企画運営に関する事項
- (2) 東京マラソンの魅力を向上させるための事業
- (3) ランニングスポーツの普及振興に関する事業
- (4) その他、この法人の設立目的を達成するための事業

3 基本財産

8. 8 億円

東京都出捐金 8 億円

公益財団法人日本陸上競技連盟出捐金 8 千万円

目 次

2022 大会年度事業計画及び収支予算

<2022 大会年度事業計画>

- I 経営方針
- II 事業体系
- III 東京マラソン
- IV バーチャルランニングイベント
- V 東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」
- VI ランニング・ウォーキングコースの整備
- VII 東京マラソン 2022 チャリティ事業
- VIII スポーツレガシー事業
- IX 東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ
「VOLUNTAINER (ボランティア)」
- X 関連団体連携事業

<2022 大会年度収支予算>

2022 大会年度収支予算

2022 大会年度事業計画

I 経営方針

ランニングを通じた豊かで健康的な生活の実現、生活スタイルの創造、社会的課題の解決に貢献するため、アクションプラン beyond2020 に基づき、ランニングイベント、ランニングライフ、ウェルネス、社会貢献の4つのセグメントの事業を着実に実施する。

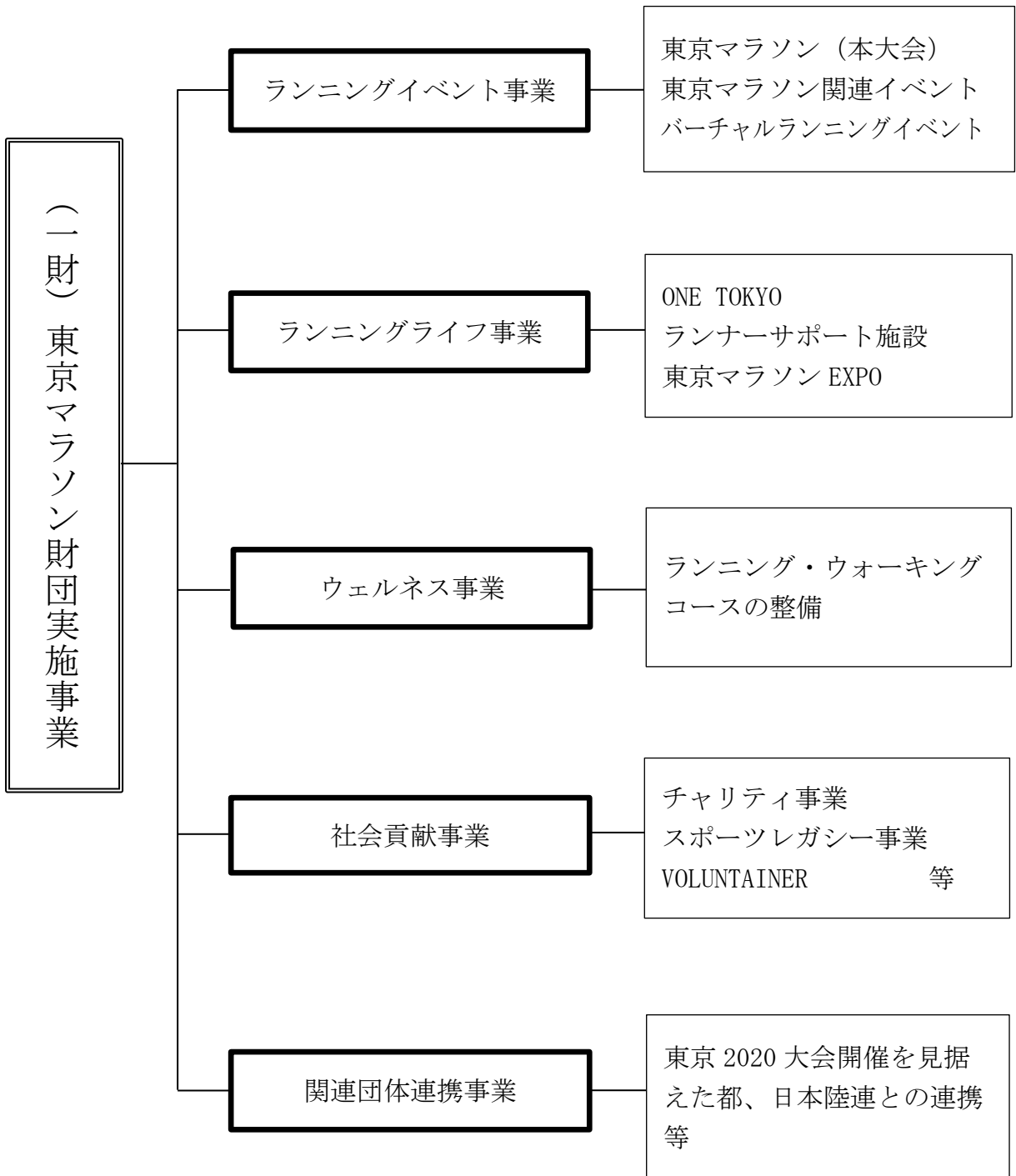
東京マラソンを通じたランニングスポーツのさらなる発展を目指すとともに、東京マラソンを世界最高峰の大会へと成長させ、その地位を強固なものとするため、大会としての付加価値向上に向けた取組みを推進する。また、適切な新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、警備や医療救護、危機対応の強化を図り、より安全・安心な大会運営に努めていく。

社会貢献活動の一環として、スポーツレガシー事業の充実や寄付先団体と協働したチャリティ事業により、東京マラソンを通じた寄付文化の醸成を図る。また、東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ「VOLUNTAINER」では、スポーツボランティアの活動内容の拡充を図るなど、スポーツボランティア文化を普及・促進していく。

その他の事業として、東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」の会員サービス、バーチャルランニングイベントの開催、ランナーサポート施設「ジョグポート有明」の運営など、ランニングスポーツの普及振興を通じて、健康的で豊かな生活の実現を図る。

これらの事業を確実に実施するため、当財団の運営に当たっては、財源の確保と経費縮減の取組みを進め、安定的な経営基盤を確立するとともに、経営の透明性向上を進め、より多くの皆様の理解と協力が得られるよう努めていく。

II 事業体系



Ⅲ 東京マラソン

東京マラソンのコンセプトである「東京がひとつになる日。」を具現化するよう、国内外のトップランナーと市民ランナー、大会を支えるボランティア等、大会に関わる全ての人々が一体となる大会運営を目指す。

運営にあたっては、コース沿道地域との協力関係を一層強固なものとし、より円滑な大会運営を目指すとともに、世界一安全・安心な大会に向け、適切な新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、警備や医療救護、危機対応の強化を図り、より安全・安心な大会運営に努めていく。

1 東京マラソン

(1) 東京マラソン 2021

項目	内容	備考
日程	2021年10月17日(日)	
時間	9時05分～16時10分	
場所	東京都庁～水道橋～上野広小路～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～田町～日比谷～東京駅前・行幸通り	
マラソン	24,700名	19歳～
10km(10.7km)	300名	16歳～18歳(ジュニア及びユース) 視覚障害者、知的障害者、移植者及び車いす

(2) 東京マラソン 2022

項目	内容	備考
日程	2022年3月6日(日)	3月第1日曜日
規模	3万人規模(予定)	詳細は、9月中を目途に策定する大会要項において定める

2 東京マラソン EXPO

(1) 東京マラソン EXPO 2021

項目	内容	備考
日程	2021年10月14日(木)～10月16日(土)	

時 間	11 時 00 分～21 時 00 分 ※最終日は 20 時まで	
場 所	メイン会場 新宿住友ビル 三角広場・新宿住友ホール ランナー受付会場 新宿NSビル NS イベントホール	

(2) 東京マラソン EXPO 2022

項 目	内 容	備 考
日 程	2022 年 3 月 3 日 (木) ～ 3 月 5 日 (土)	
時 間	11 時 00 分～21 時 00 分 ※最終日は 20 時まで	予定
場 所	東京ビッグサイト	予定

3 東京マラソン関連イベント

(1) 東京マラソンフレンドシップラン

ア 東京マラソンフレンドシップラン 2021

項 目	内 容	備 考
日 程	2021 年 10 月 16 日 (土)	予定
会場・規模	未定	

イ 東京マラソンフレンドシップラン 2022

項 目	内 容	備 考
日 程	2022 年 3 月 5 日 (土)	予定
会場・規模	未定	

(2) 東京マラソンファミリーラン

ア 東京マラソンファミリーラン 2021

次代を担う子どもたちに東京マラソンの魅力を体感し、スポーツに親しむ機会を提供するためのイベントを実施

項目	内容	備考
日程	2021年10月17日(日)	
時間	9時40分～10時15分	予定
会場	DNタワー21及び東京マラソン フィニッシュエリア周辺	予定
規模	400組800名	予定

イ 東京マラソンファミリーラン 2022

項目	内容	備考
日程	2022年3月6日(日)	予定
時間	未定	
場所	未定	

IV バーチャルランニングイベント

日常生活においてランニングを継続的に楽しんでいただく取組みとして、ランニングアプリを活用した国内外から参加可能なバーチャルランニングイベントを企画、実施する。

【2022 大会年度の主なイベント (予定)】

名称	日時	種目	規模
バーチャル東京マラソン 2021	2021年9月18日(土) ～10月16日(土)	42.195km /ハーフ	25,000人 (予定)
バーチャル東京マラソン 2022	2022年2月～3月 (予定)	未定	未定
RUN as ONE – GLOBAL Virtual Run Series 2021/2022	未定(年4回)	10km	制限なし

V 東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」

「ONE TOKYO」は、東京マラソンを中心とした人々が集うプラットフォームとして、「ともに走るよろこび」をあらゆる人々に届けるため、各種情報提供、ランニングイベント、講習会など魅力的なコンテンツを提供している。

2022 大会年度は、より一層魅力的なコンテンツを提供し、プレミアム会員をはじめとする会員数の維持、向上を図る。

会員区分	会員数 (2021 年 5 月末時点)
プレミアムメンバー (有料)	17,504 人
クラブメンバー (無料)	609,044 人

1 ランナーサポート施設「ジョグポート有明」

「ONE TOKYO」会員をはじめとしたランナー同士の年間を通じたコミュニケーション拠点として、ランナーサポート施設を運営する。

2 ランニングクリニック等

「ONE TOKYO」会員向けランニングクリニック等、「新しい日常」を踏まえたオンラインでのサービスの提供やアプリを活用したバーチャルでのランニングイベントなど会員向けサービスを充実させる。

VI ランニング・ウォーキングコースの整備

公園などにランニングやウォーキングを楽しみながら行うことができる環境や設備を整備する。運動習慣継続のモチベーション向上に資するため、幅広い年齢層に向けた、小規模のランニング・ウォーキングイベントを開催する。

公園 (開設済のコース)	コース設定	備考
国営昭和記念公園 (3 コース)	水のコース	2.5 km
	広場のコース	3.9 km
	森のコース	5.6 km

VII 東京マラソン 2022 チャリティ事業

寄付の募集にあたっては、「スポーツレガシー事業」の一層の周知を図るとともに、寄付先事業とも協働し、より多くの寄付者、寄付金を募り、社会に貢献していく。

2020 大会参加を予定していたランナーの出走権を 2021 大会、2022 大会に移行したことに伴い、2021 大会のチャリティランナーの募集は実施していない。2022 大会の寄付・チャリティランナーの募集については、大会要項等において定めていく。

VIII スポーツレガシー事業

競技スポーツやレクリエーションスポーツといった枠組みを問わず、スポーツのレガシーを遺し、スポーツを軸とした新しいライフスタイルを享受できる社会の実現を目指すため、4つのテーマ（夢、礎、広がり、力）を軸として、“強化育成、環境整備、普及啓発、社会貢献”を目的に活動を行う。

IX 東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ

「VOLUNTAINER（ボランティア）」

東京マラソンを支えるボランティアを中心とし、引き続き自発的・継続的かつ楽しくボランティア活動ができる場の提供や、今後開催を控えている大規模な国際的イベントに向けてスポーツボランティア文化の普及・促進を目指した取組みを実施していく。（会員数 34,374 人（2021 年 5 月末時点））

1 ボランティア活動機会の提供

東京マラソンをはじめとしたスポーツイベント等でのボランティア活動機会を提供し、誰もが楽しく活動しやすい環境を整備していく。

2 スポーツボランティア文化の普及・促進

オンライン化によるボランティアリーダー研修やスキルアップ講習などの様々な取組みを拡充することで会員のモチベーションアップ及びスポーツボランティア文化の普及・促進を図る。

X 関連団体連携事業

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会やそのレガシーを踏まえ、東京都や日本陸上競技連盟とも連携しながら事業を運営していく。

2022大会年度 収支予算 概要

(単位：円)

会計	科目	2022大会年度 予算(案)	2021大会年度 予算	増減	備考：主な増減要因など	
非 収 益 事 業	チャリティ事業会計	経常収益	22,047,000	10,203,000	11,844,000	スポーツレガシー事業の増
		経常費用	83,672,000	60,364,000	23,308,000	・チャリティランナー運営経費の増 ・スポーツレガシー事業の増
		経常増減額	△ 61,625,000	△ 50,161,000	△ 11,464,000	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	△ 61,625,000	△ 50,161,000	△ 11,464,000	
収 益 事 業	スポーツ普及振興事業会計	経常収益	6,776,760,000	746,530,000	6,030,230,000	東京マラソン2021・2022実施に伴う、参加料、協賛金等の増
		経常費用	6,685,907,902	858,328,750	5,827,579,152	東京マラソン2021・2022実施に伴う大会運営経費の増
		経常増減額	90,852,098	△ 111,798,750	202,650,848	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	90,852,098	△ 111,798,750	202,650,848	
	ランニングサポート事業会計	経常収益	134,150,000	110,575,000	23,575,000	ONE TOKYO会費の増
		経常費用	92,819,000	128,714,500	△ 35,895,500	ONE TOKYO、JOGPORTの運用見直しによる減
		経常増減額	41,331,000	△ 18,139,500	59,470,500	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	41,331,000	△ 18,139,500	59,470,500	
	法人会計	経常収益	5,000,000	5,000,000	0	
		経常費用	163,174,400	136,209,000	26,965,400	実績等を踏まえた増
		経常増減額	△ 158,174,400	△ 131,209,000	△ 26,965,400	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	△ 158,174,400	△ 131,209,000	△ 26,965,400	
合 計	経常収益	6,937,957,000	872,308,000	6,065,649,000		
	経常費用	7,025,573,302	1,183,616,250	5,841,957,052		
	経常増減額	△ 87,616,302	△ 311,308,250	223,691,948		
	経常外増減額	0	0	0		
	当期一般正味財産増減額	△ 87,616,302	△ 311,308,250	223,691,948		

2022大会年度予算

令和 3年 7月 1日から令和 4年 6月30日まで

一般財団法人 東京マラソン財団

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[200,000]	[200,000]	[0]
基本財産受取利息	200,000	200,000	0
特定資産運用益	[1,000]	[2,000]	[1,000]
特定資産受取利息	1,000	2,000	1,000
事業収益	[6,093,376,000]	[830,070,000]	[5,263,306,000]
施設使用料収益	101,200,000	2,750,000	98,450,000
参加料収益	1,023,100,000	48,500,000	974,600,000
受取会費	71,200,000	51,350,000	19,850,000
協賛金収益	4,059,350,000	704,550,000	3,354,800,000
協賛物品収益	540,000,000	0	540,000,000
受託料収益	17,000,000	5,980,000	11,020,000
売上収益	107,726,000	12,440,000	95,286,000
権利金収益	158,500,000	4,500,000	154,000,000
広告料収益	300,000	0	300,000
受取手数料	15,000,000	0	15,000,000
受取負担金	[822,500,000]	[32,000,000]	[790,500,000]
受取負担金	822,500,000	32,000,000	790,500,000
受取寄付金	[21,845,000]	[10,000,000]	[11,845,000]
受取寄付金振替額	21,845,000	10,000,000	11,845,000
雑収益	[35,000]	[36,000]	[1,000]
受取利息	11,000	1,000	10,000
雑収益	24,000	35,000	11,000
経常収益計	6,937,957,000	872,308,000	6,065,649,000
(2) 経常費用			
事業費	[6,862,398,902]	[1,047,407,250]	[5,814,991,652]
役員報酬	100,000	50,000	50,000
給料手当	222,500,000	190,000,000	32,500,000
臨時雇賃金	1,000,000	1,000,000	0
福利厚生費	1,424,000	1,293,000	131,000
法定福利費	28,900,000	26,950,000	1,950,000
会議費	30,000	10,000	20,000
旅費交通費	21,689,000	13,049,000	8,640,000
通信運搬費	37,895,000	830,000	37,065,000
減価償却費	46,741,652	77,207,000	30,465,348
消耗什器備品費	2,000,000	1,000,000	1,000,000
消耗品費	17,170,000	963,000	16,207,000
広告宣伝費	40,000,000	3,300,000	36,700,000
光熱水料費	6,960,000	5,535,000	1,425,000
賃借料	323,331,000	31,511,000	291,820,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
保 險 料	50,975,000	125,000	50,850,000
支 払 報 酬	67,530,000	12,610,000	54,920,000
諸 謝 金	18,500,000	4,350,000	14,150,000
租 税 公 課	31,000	30,000	1,000
支 払 寄 付 金	15,000,000	10,000,000	5,000,000
委 託 費	4,090,078,000	556,200,000	3,533,878,000
支 払 手 数 料	952,412,250	91,816,250	860,596,000
支 払 使 用 料	24,450,000	17,045,000	7,405,000
諸 会 費	113,000	113,000	0
交 際 費	21,809,000	920,000	20,889,000
賞 金	81,000,000	0	81,000,000
選 手 招 聘 費	249,760,000	0	249,760,000
協 賛 物 品 費	540,000,000	0	540,000,000
雑 費	1,000,000	1,500,000	500,000
管 理 費	[163,174,400]	[136,209,000]	[26,965,400]
役 員 報 酬	5,200,000	5,133,000	67,000
給 料 手 当	53,500,000	36,615,000	16,885,000
福 利 厚 生 費	362,000	393,000	31,000
法 定 福 利 費	12,600,000	10,000,000	2,600,000
旅 費 交 通 費	1,375,000	1,900,000	525,000
通 信 運 搬 費	7,445,000	4,315,000	3,130,000
減 価 償 却 費	3,431,000	2,315,000	1,116,000
消 耗 品 費	2,350,000	6,000,000	3,650,000
購 読 費	200,000	200,000	0
光 熱 水 料 費	360,000	450,000	90,000
賃 借 料	8,330,000	9,100,000	770,000
保 險 料	800,000	250,000	550,000
支 払 報 酬	7,085,000	7,055,000	30,000
租 税 公 課	38,800,000	38,800,000	0
委 託 費	17,100,000	9,500,000	7,600,000
支 払 手 数 料	1,100,000	1,100,000	0
支 払 使 用 料	3,056,400	3,003,000	53,400
諸 会 費	80,000	80,000	0
經常費用計	7,025,573,302	1,183,616,250	5,841,957,052
評価損益等調整前当期經常増減額	87,616,302	311,308,250	223,691,948
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	87,616,302	311,308,250	223,691,948
2 . 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	87,616,302	311,308,250	223,691,948
当期一般正味財産増減額	87,616,302	311,308,250	223,691,948
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	87,616,302	311,308,250	223,691,948

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
指定正味財産増減の部			
受 取 負 担 金	[30,000,000]	[0]	[30,000,000]
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	[21,845,000]	[10,000,000]	[11,845,000]
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	21,845,000	10,000,000	11,845,000
当期指定正味財産増減額	8,155,000	10,000,000	18,155,000
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	8,155,000	10,000,000	18,155,000
正味財産期末残高	79,461,302	321,308,250	241,846,948